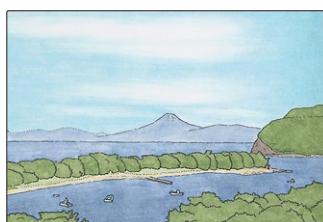
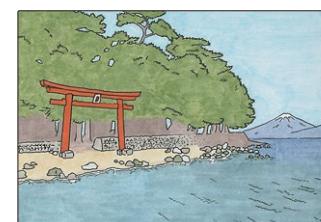


戸田から望む富士山、 なかなか個性的です。

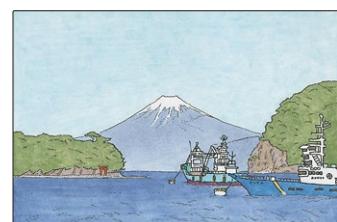
カメラ好きの方達にも人気の戸田の富士山。御浜岬の方へ行かないと思えることができません。透明度の高い海にも注目です！



【健康の森・旧国民宿舎跡地】
小高い森の散策路を抜けると、展望デッキから富士山を奥に御浜岬を一望できる。



【諸口神社鳥居】
海に向かって建てられた諸口神社の鳥居と富士山が見えるポイントは、戸田のパワースポット。



【富士見海岸通り】
美しい富士山を眺めながら散策できる通りには、多くのカメラマンが訪れます。

戸田ときあるさ



富士山が見える
御浜岬

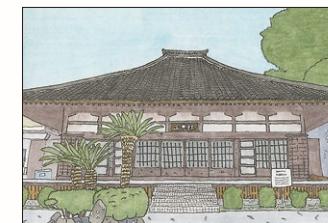
これは、戸田を流れる特別な「時」を感じていただく地図です。
この地図を片手に、港町の路地裏をてくてく、御浜海岸までぶらりとお散歩してみましょう。



戸田のまちをのんびり歩く。

幕末に日露通商条約締結にやつてきたロシアのブチャーチン提督一行の乗船する軍艦ディアナ号が、津波の被害に遭い沈没してしまいました。戸田は、その代替船として日本初の近代洋式帆船「ヘダ号」を造り上げました。

文化財クラスでなくとも、昔ながらの木造建築の家が多く残る戸田の路地裏、好奇心でついいつい入り込んでしまう細路地も戸田ならではな街の景色です。



【大行寺】
「大行寺」
デイアナ号を失ったブチャーチン提督一行が、戸田に滞在中、幕府は和親条約改訂のため、勘定奉行川路左衛門尉聖謨を全権として戸田へ出向かせ、交渉の場として大行寺を応接所に当たった。

【重要文化財 松城家住宅】
「じゅうようぶんかざい・まつしろ・け・じゅうたく」
明治初期に戸田の廻船業で栄えた松城兵作が建てた、洋風デザインを取り入れた建物。随所に名工「伊豆の長八」の漆喰こて絵が配されている。

【辻家住宅】
「つじ・け・じゅうたく」
廻船業で成功した初代戸田村長の自宅。当時の面影を残す屋根付門や二棟の蔵からは、江戸時代の賑わいを想像することができます。※個人宅につき敷地内非公開

【杉山家店蔵】
「すぎやま・け・みせくら」
杉山家は明治から昭和にかけ海運業で栄えた家で、蔵造の店は非常に堂々とした造り。当時最先端の商品を取り揃え、「戸田のデパート」と呼ばれていた。※個人宅につき敷地内非公開

【宝泉寺】
「ほうせん・じ」
「デイアナ号」が津波被害に遭い戸田へ移動した後、ロシア使節ブチャーチン提督や皇族、上官の宿舎にあてられた。ブチャーチンはここで日露の交渉や造船の指揮を執り下田へも出張した。

【勝呂家住宅】
「すぐろ・け・じゅうたく」
勝呂家は代々戸田の漁方名主として栄え、江戸城他の築城の際、御石場預りを務めた。紀州から勝呂家を通して地元に伝えられたと言われている『戸田の漁師踊・漁師唄』は静岡県無形民俗文化財。※個人宅につき敷地内非公開

戸田の歴史的建造物ご紹介